

# 日程表 3月16日(土)

■ 共通 
 ■ 基礎 
 ■ 内科 
 ■ 小児科 
 ■ 耳鼻咽喉科 
 ■ 皮膚科 
 ■ 眼科 
 ■ ベーシック 
 ■ アドバンス

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00			
第1会場 3F G301+G302	開会挨拶 9:20 9:30	9:30~12:00 【小】 食物アレルギー (成人含む) 座長: 海老澤元宏・今井孝成				12:20~13:20 教育セミナー1 経口ステロイド薬依存重症 喘息患者における治療戦略 座長: 宮田 純		13:40~15:50 【共】 アナフィラキシー 座長: 近藤康人・山口正雄		16:00~17:00 【共】 会長企画: 環境・社会生活とアレルギー (環境破壊、花粉、災害、職業) 座長: 伊藤浩明		17:10~18:40 イブニングシンポジウム1 アレルギー性鼻炎治療における 舌下免疫療法 座長: 岡本美孝	
		Year in Review 発症予防 福家辰樹	Year in Review 小児食物 アレルギー 佐藤さくら	Year in Review 成人食物 アレルギー 猪又直子	Year in Review 消化管 アレルギー 山田佳之	喘息病態にお けるType2炎 とIL-4/13の 役割 田代宏樹	EBMを踏ま えたDupilumab の適切な患 者像 清水薫子	アナフィラキ シーの 病態生理 松本健治	治療と その注意 点 福富友馬	遅発性 アナフィラ キシー 千貫祐子	アナフィラキ シーの 原因検索 中島陽一	我々の周辺に ある屋外・内 吸人性抗原 岸川禮子	疫学調査から 見えてきた 環境とアレルギー 発症の因果 関係 山本貴和子
第2会場 3F G303	9:30~12:00 【皮】 アトピー性皮膚炎 座長: 梶島健治・加藤則人				12:20~13:20 教育セミナー2 気管支喘息における 吸入治療 座長: 山口正雄		13:40~15:50 【耳】 アレルギー性鼻炎 座長: 朝子幹也・後藤 穰		16:00~17:00 教育セミナー6 新時代のアレルギー診 療~アトピー性皮膚炎と アレルギー~マーチ~ 座長: 吉原重美		17:10~18:40 イブニングシンポジウム2 アレルギー疾患における特異抗体 検査の活用~小児から成人まで~ 座長: 亀田 誠		
	アトピー性皮膚炎の 病態と鑑別診断 中島沙恵子	アトピー性皮膚炎の スキンケアと治療 波多野豊	難治性アトピー性 皮膚炎の治療 佐伯秀久	小児喘息 板澤寿子	気管支喘息 における吸入 治療戦略 工藤 誠	血清学的検査 の読み方と重症 花粉症に対する ゾレアの適応 河内理咲	免疫療法の 現状と 将来展望 米倉修二	乳幼児・妊婦・授乳 婦への対応のコツ アレルギー性鼻炎診 療のコツと落とし穴 太田伸男	薬物療法の 限界と 手術適応 細矢 慶	千貫祐子	特異的IgE抗体検査 の活用 アレルギー コンポーネントを含む 堀向健太	アレルギー領域にお ける特異的抗体検査 の活用 (成人領域を 中心に) 伊藤 潤	
第3会場 3F G304	9:30~12:00 【内】 成人喘息の基本知識から最新情報まで 座長: 長瀬洋之・多賀谷悦子				12:20~13:20 教育セミナー3 重症喘息治療における バイオ製剤 up to date 座長: 福永興吉		13:40~15:50 【共】 生物学的製剤の適正使用と有効性 座長: 福永興吉・小屋俊之				17:10~18:40 イブニングシンポジウム3 アトピー性皮膚炎の全身療法 座長: 田中暁生・大久保ゆかり		
	病態生理 中込一之	病歴・ 身体所見・ 検査 放生雅章	診断と 鑑別診断 田中明彦	ガイドラインに 沿った治療 山口正雄	生物学的 製剤とバイオ マーカー 鈴川真穂	成人喘息の 生物学的製剤 の選択と展望 丸毛 聡	小児喘息の 生物学的製剤 による治療 戦略 滝沢琢己	アトピー性皮 膚炎の生物学的 製剤による 治療と展望 中原剛士	花粉症・好酸球 性副鼻腔炎の 生物学的製剤 による治療戦略 岡野光博		アトピー性皮膚炎の 全身療法 Up date 本田哲也	アトピー性皮膚炎の 治療総論~外用から バイオ、JAK まで~ 天野博雄	
第4会場 4F G401+G402	9:30~12:00 【基】 アレルギー疾患の病態生理を読み解く(ヒト研究) 座長: 三木春香・森田英明				12:20~13:20 教育セミナー4 アトピー性皮膚炎の 外用療法の重要性 ~多職種連携による 治療プランを~ 座長: 矢上晶子		13:40~16:40 【共】 アレルギー疾患ガイドライン 座長: 東田有智・金子 猛						
	2型自然リン パ球とヒトア レルギー性疾患 本村泰隆	好酸球と アレルギー 植木重治	好酸球性消 化管疾患の 病態 正田哲雄	アレルギー免 疫療法による 免疫修飾 飯沼智久	ヒト炎症性皮膚疾患 を対象としたシ ングルセルRNA-seq 解析による病態 解明 中溝 聡	成人喘息 ガイドライン 横山彰仁	小児気管支 喘息 吉原重美	食物 アレルギー 佐藤さくら	アトピー性 皮膚炎 益田浩司	アレルギー性結 核膜疾患~新 診療ガイド ラインのポイント (新たに記載さ れた事項とその 背景) 海老原伸行	アレルギー性 鼻炎 平野康次郎		
第5会場 4F G403	9:30~12:00 【眼】 アレルギー性結膜疾患 座長: 海老原伸行・福田 憲				12:20~13:20 教育セミナー5 眼科と他科診療で密接 に関わるアレルギー 疾患の診断と治療・ チーム医療について 座長: 海老原伸行		13:40~14:40 【共】 今後の専門医の展望 座長: 海老澤元宏		14:50~16:30 【内】 特殊なタイプの喘息 座長: 宮原信明・權 寧博		17:10~18:40 イブニングシンポジウム4 これからのアトピー性皮膚炎の治療 戦略 ~長期寛解を見据えて~ 座長: 井川 健・福田英嗣		
	季節性・通年性 アレルギー性結 膜炎の疫学・診 断・治療・予 防 角 環	春季カタルと 免疫抑制薬 点眼液 稲田紀子	アトピー性眼 症の成因と臨 床所見 (白内障・網 膜剥離・円錐 角膜炎) 木村芽以子	IL-4/IL-13 抗体製剤による 眼科関連併 症(結膜炎) 山本香織	眼瞼皮膚炎の 診断・治療 (感染症・ア レルギー性・ 薬剤性など) 片岡葉子	国民が求める アレルギー 専門医は 何か?と 領域を含 めて 鈴木慎太郎	日本専門医機 構の専門医 ~サブ スペシャ リティ 鈴木 昌	高齢者 喘息 權 寧博	成人喘息 と喫煙、 COPD、 ACO 今野 哲	AERD (アスピ リン喘 息) 宮原信明	咳喘息と 慢性咳嗽 新実彰男	アトピー性皮膚炎に おけるIL-13の役割 辻 学	新規薬剤を用いたこれ からのアトピー性皮膚 炎の治療戦略~長期 寛解を目指して~ 高橋英俊
第6会場 4F G404	9:30~12:10 「喘息の診断とコントロール評価の方法: MPIS (修正 Pulmonary Index スコア)、 各種質問票、スパイロメトリー、気道可逆性検査、ピークフロー測定、 気道過敏性検査、運動誘発検査、呼気NO測定、広域周波オシレーション検査」				13:40~16:20 「喘息の診断とコントロール評価の方法: MPIS (修正 Pulmonary Index スコア)、 各種質問票、スパイロメトリー、気道可逆性検査、ピークフロー測定、 気道過敏性検査、運動誘発検査、呼気NO測定、広域周波オシレーション検査」								
第7会場 4F G412+G413	9:30~12:00 「アレルギー免疫療法(皮下・舌下)」				13:40~16:10 「アレルギー免疫療法(皮下・舌下)」								
第8会場 4F G414+G415	9:30~12:00 「実践皮膚テスト: プリック・スクラッチテスト、パッチテスト」				13:40~16:10 「実践皮膚テスト: プリック・スクラッチテスト、パッチテスト」								
第9会場 4F G416+G417	9:30~12:00 「外用療法・スキンケアとアトピー性皮膚炎の評価」				13:40~16:10 「外用療法・スキンケアとアトピー性皮膚炎の評価」								
第10会場 4F G418+G419	10:00~11:40 「吸入指導実践のポイント(小児・成人)」				13:40~15:20 「吸入指導実践のポイント(小児・成人)」								
第11会場 4F G420					13:40~16:10 「簡単! 結膜アレルギー診察~前眼部診察、涙液IgE検査、 眼圧測定」								
第12会場 3F G314+G315					13:40~16:10 「鼻咽喉の観察・評価と鼻噴霧ステロイド薬のコツ」								
第13会場 3F G316+G317					13:40~16:50 「アレルギー疾患の症候・身体所見の取り方」								
第14会場 3F G318+G319	9:30~12:05 「食物アレルギーの患者指導」				13:40~16:50 「食物経口負荷試験」								

# 日程表 3月17日(日)

■ 共通 
 ■ 基礎 
 ■ 内科 
 ■ 小児科 
 ■ 耳鼻咽喉科 
 ■ 皮膚科 
 ■ 眼科 
 ■ ベーシック 
 ■ アドバンス

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00		
第1会場 3F G301+G302	9:30~12:00 【基】 アレルギー・免疫学の最前線 座長：平原 潔・倉島洋介 好酸球と粘液 制御性T細胞とアレルギー アレルギー疾患におけるゲノム機能学 アレルギーを司るマスト細胞の多様性の理解と創薬への展望 植木重治 堀 昌平 石垣和慶 倉島洋介				12:20~13:20 教育セミナー7 アトピー性皮膚炎のかゆみ治療を再考する 座長：三浦克志 小児ADの移行期治療～痒みがもたらす疾病負荷を踏まえて～ 選択肢の広がるアトピー性皮膚炎治療～ミチーガの使いどころ～ 馬場直子 乃村俊史		13:40~15:50 【小】 小児喘息の基本知識から最新情報まで 座長：吉原重美・滝沢琢己 乳幼児喘息 長期管理の実践 増悪の危険因子とその対策 急性増悪への対応 宮本 学 八木久子 吉田之範 赤司賢一					
第2会場 3F G303	9:30~12:00 【内】 膠原病とアレルギー 座長：中島裕史・廣瀬晃一 関節リウマチ Rheumatoid arthritis (RA) 診断と治療の最前線 SLE：診断と治療の最前線 遺伝性血管浮腫：診断と治療の最前線 IgG4 関連疾患：診断と治療の最前線 池田 啓 矢嶋宣幸 田中暁生 水島伊知郎				12:20~13:20 教育セミナー8 舌下免疫療法～鼻炎と喘息を同時に治療する～ 座長：山口正雄 森田恭平		13:40~15:50 【耳】 好酸球性副鼻腔炎・中耳炎 座長：高林哲司・意元義政 好酸球性副鼻腔炎：病態と治療 好酸球性中耳炎 好酸球性副鼻腔炎の病態と治療 加藤幸宣 高畑淳子 鈴木正宣					
第3会場 3F G304	9:30~12:00 【共】 薬物アレルギー 座長：山口正雄・水川良子 小児における薬物アレルギー診療の要点 内科における診療の要点 全科で役立つ薬疹の知識 重症薬疹の診断と治療 長尾みづほ 山口正雄 渡邊裕子 水川良子				12:20~13:20 教育セミナー9 Next Goal of Inhalation Therapy for Asthma with Trelegy 座長：田中明彦 丸毛 聡		13:40~15:50 【基】 アレルギー疾患における遺伝的関与を読み解く 座長：野口恵美子・岡山吉道 アレルギーの環境要因について エコチルデータ解析 単因子遺伝・ゲノム解析の基礎 STAT6 gain-of-function パリアントと重症アレルギー疾患との関連 アレルギーの多因子疾患解析 西浜柚季子 鈴木寿人 森尾友宏 野口恵美子					
第4会場 4F G401+G402	9:30~12:00 【皮】 接触皮膚炎、蕁麻疹 座長：中原剛士・波多野豊 蕁麻疹の診断、検査、治療 血管性浮腫の病態と診断・治療 接触皮膚炎の症状と検査 高萩俊輔 福永 淳 鈴木加余子				12:20~13:20 教育セミナー10 蕁麻疹の患者さんに適切な診断と治療を届ける 座長：加藤則人・秀 道広 蕁麻疹の鑑別と診断 蕁麻疹の傾向と対策 Up to Date 葉山惟大 千貫祐子		13:40~15:50 【共】 アレルギーの全て 座長：安戸裕貴・福富友馬 食物アレルギー 環境アレルギーと食物アレルギーの交差反応 アレルゲンコンポーネント：応用編 松井照明 福富友馬 丸山伸之					
第5会場 4F G403	9:30~12:00 【共】 免疫療法 座長：永田 真・後藤 穰 アレルギー性鼻炎(皮下・舌下) 小児 食物アレルギー 喘息 米倉修二 根津櫻子 伊藤浩明 中込一之				12:20~13:20 教育セミナー11 小児と高齢者の眼疾患～眼症状からひも解く～ 座長：庄司 純 アトピー性皮膚炎に関連する小児の眼疾患 高齢者の眼疾患に使用される点眼薬とその副作用 角 環 寺田裕紀子		13:40~15:50 【内】 アレルギー性肺疾患(類縁疾患) 座長：佐野博幸・宮崎泰成 ABPA/ABPM EGPA 過敏性肺炎 好酸球性肺炎 尾長谷靖 原田紀宏 近藤康博 小屋俊之					
第6会場 4F G404	9:30~12:10 「喘息の診断とコントロール評価の方法：MPIS（修正 Pulmonary Index スコア）、各種質問票、スパイロメトリー、気道可逆性検査、ピークフロー測定、気道過敏性検査、運動誘発検査、呼気NO測定、広域周波オシレーション検査」											
第7会場 4F G412+G413	9:30~12:00 「アレルギー免疫療法(皮下・舌下)」				13:40~16:10 「アレルギー免疫療法(皮下・舌下)」							
第8会場 4F G414+G415	9:30~12:00 「実践皮膚テスト：プリック・スクラッチテスト、パッチテスト」				13:40~16:10 「実践皮膚テスト：プリック・スクラッチテスト、パッチテスト」							
第9会場 4F G416+G417	9:30~12:00 「外用療法・スキンケアとアトピー性皮膚炎の評価」				13:40~16:10 「外用療法・スキンケアとアトピー性皮膚炎の評価」							
第10会場 4F G418+G419	10:00~11:40 「吸入指導実践のポイント(小児・成人)」				13:40~15:20 「吸入指導実践のポイント(小児・成人)」							
第11会場 4F G420	9:30~12:00 「簡単！結膜アレルギー診察—前眼部診察、涙液IgE検査、眼圧測定」											
第12会場 3F G314+G315	9:30~12:00 「鼻咽喉の観察・評価と鼻噴霧ステロイド薬のコツ」											
第13会場 3F G316+G317	9:00~12:10 「アレルギー疾患の症候・身体所見の取り方」											
第14会場 3F G318+G319	9:00~12:10 「食物経口負荷試験」				13:40~16:15 「食物アレルギーの患者指導」							